

MACC流 新事業創出支援のイメージ

意欲あるモノづくり企業に対してMACCコーディネータの
ワンストップ・コーディネートにより事業化を目指します。

モノづくり企業が基本としていたBtoBからBtoCビジネスへと転換する際には新たな販路が求められます。外部機関の制度も積極的に活用しながら、販路開拓を目指します。

【活用が可能な事業・補助金】 見本市等出展助成、ISO認証取得助成

販路
開拓

製品化の前段階では、試作が必要となります。資金面や性能評価面(安全性、PL法、物性・化学的性能試験等)を意識しながら試作品の製作を行います。

【活用が可能な事業・補助金】 新製品・新技術開発助成、試験研究機関活用支援

製品化
(試作)

新商品開発では、オリジナリティが必要です。先行商品と異なる差別化戦略は特許・意匠・商標・実用新案等の知財戦略と感性に基づいたデザイン戦略が重要で、コーディネータや研究機関等とともにこれを実現していきます。

【活用が可能な事業・補助金】 モノづくり技術向上支援、
中小企業技術・経営課題総合相談、産業財産権取得助成

デザイン
・
知財戦略

新商品開発・製品化に伴う技術的課題(加工技術・新素材・異分野技術協力)や基礎研究(品質・性能評価)における課題を産学連携等により克服をしていきます。

【活用が可能な事業・補助金】 モノづくり技術向上支援、
中小企業技術・経営課題総合相談、産学連携研究開発支援

技術課題解決

事業収益性分析

新商品開発にあたっては市場における「売れるモノづくり」がキーワードです。企業とコーディネータがタッグを組み、SWOT分析、使用シーン、4P(※)等を作成しながら市場価値の創出を目指します。

【活用が可能な事業・補助金】 マーケティング調査助成
(※) 4P: 製品(Product)、価格(Price)、流通(Place)、プロモーション(Promotion)の略

アイデア創出

各種セミナーや大学・研究機関等におけるシーズ発表会、特定テーマ研究会への参加等の機会を通じて新事業創出のためのアイデアを創出します。

【活用が可能な事業・補助金】 セミナー等受講助成

経営課題
解決

MACCコーディネータが、経営診断、課題分析、問題抽出、到達目標の設定等のカウンセリングを行い、新事業創出の前段として経営課題(生産・マーケティング・財務・人事労務・IT等)の解決に向けた支援を行います。

【活用が可能な事業・補助金】 高度特定分野専門家派遣事業

新事業創出に意欲あるモノづくり企業